

「末梢性めまいと脳梗塞によるめまいとの鑑別における血圧値の有効性 に対する探索的研究」へご協力をお願い

—令和3年12月1日～令和4年8月30日までに大田市立病院救急外来を
めまい症状で受診された方へ—

研究代表者	島根大学医学部 総合医療学講座	講師	木島庸貴
	大田総合医育成センター	学生	竹内啓悟
共同研究者	島根大学医学部医学科	教授	山形真吾
共同研究者	島根大学医学部総合医療学講座	教授	牧石徹也
	大田総合医育成センター		
共同研究者	島根大学医学部総合医療学講座		

私たちは、大田市立病院救急外来において通常めまい(末梢性めまい症)またはめまいを伴う脳梗塞で受診された方を対象として、両者の血圧の違いに関する研究を行います。

1. 研究の意義と目的等

1) 研究の意義

めまいで受診される患者さんの中には脳梗塞が隠れていることも少なくありません。しかしその診断に用いる身体診察やMRI検査は施行できない場合もあります。一方、血圧値の測定は誰でもすぐに、簡便かつ安全に行うことが可能です。本研究で脳梗塞によるめまいと血圧値に大きな関係があることが判明すれば、脳梗塞の診断率向上に繋がります。

2) 研究の目的

最終的には、めまいの患者さんにおける血圧測定での脳梗塞スクリーニング基準を作成したいと考えております。それに向けて今回、通常めまいと脳梗塞でのめまいにおける血圧について、実際に差があるかを予備調査します。

3) 被験者が被る利益・不利益等

この調査は過去のカルテからデータを集めるものであり、研究によって患者個人に不利益や危険性が生じる可能性はありません。カルテの情報を取り扱う際は、患者の個人情報保護に十分配慮し、患者さんの住所や氏名など、個人情報は調査票に記載しません。学会や論文などで結果を公表する場合にも、患者個人を特定できる情報は使用しません。

2. 研究の方法

1) 研究対象：

令和3年12月1日から令和4年8月30日の期間に大田市立病院救急外来をめまい症状で受診され、末梢性めまい症(耳に関連する一般的なめまい)または脳梗塞と診断された方。

2) 研究期間：

令和4年12月16日から令和5年12月31日まで

3) 研究方法：

研究対象となる患者のカルテから、めまい発症時及び平時の血圧・心拍数・性別・基礎疾患・随伴症状・最終診断などのデータを集めて、一般的なめまいの患者さんと脳梗塞の患者さんで差が認められる項目があるかなどについて評価を行います。

4) 情報の保護：

この度は個人を特定する情報は持ち出しません。集めたデータは匿名化処理を施した上で、パスワード等で制御されたコンピュータに保存します。調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。ご自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には今回の研究対象としないので、令和5年6月30日までの間に下記の連絡先までお申出ください。たとえ研究にご協力いただけない場合でも、今後の診療など医療サービスにおいて患者の皆様へ不利益が生じることは一切ありません。

<問い合わせ・連絡先>

島根大学医学部 総合医療学講座 大田総合医育成センター

職名：講師 氏名：木島 庸貴

電話：0854-82-0330 (代表)